

# 社長メッセージ



取締役社長 岡 素之

皆様には、平素から格別のご高配を賜りお礼申し上げます。この度、宮原前社長が取締役会長に就任し、私が社長を拝命しました。

当社への皆様のご理解をより一層深めていただくために、インベスターズ・ガイドを通じて、私の思うところを述べさせていただきます。

## 「世界に通用する企業」に

今後、ますますグローバル化やIT革命が進展し、社会・経済環境が一層激しく変化していきますが、当社は既に、時代を勝ち抜くため「総合事業会社の質的拡充とグローバル連結経営の深化」による収益拡大と体質強化を目指し、具体的な基本戦略を打ち出しています。私はこれを継承し、当社の企業ビジョンである「常に変化を先取りして新たな価値を創造し、広く社会に貢献するグローバルな企業」を目指していきます。

私は住友商事を、真に「世界に通用する企業」に発展させていきたいと考えています。

## 経営理念の浸透と実践

私が描いている「世界に通用する企業」とは、一つには、企業ビジョンや経営理念・行動指針が、文化や言葉の壁を越え、全世界の全ての従業員に共通の価値観として浸透し、それを一人ひとりが自信と誇りを持って実践している企業です。

当社の経営理念では「健全な事業活動を通じて世界中の人々の豊かさと夢を実現する」ことを企業使命としています。また、「全ての人々を大切にする精神」と「信用・確実」を経営の基本姿勢とすること、そして「改革と革新が絶えず生み出され、活気に満ち溢れた」企業風土をつくること、を謳っています。これは如何に環境が激変しようとも確固として変わらぬものであり、当社の日々の活動の原点です。

経営理念・行動指針に謳われた価値観を全従業員で共有するために「SC VALUES」として9つの具体的な項目にまとめています。ここではその中から次の3つについて触れてみたいと思います。

## ・信用と確実、コンプライアンス

住友の信用は長い歴史の中で築かれ、連綿と受け継がれてきました。当社の経営理念の根幹をなすもので、信用なくして当社は存在しえません。

当社は常に適法で公正な事業活動を行っていきます。法と規則を守り高潔な倫理を保持すること、これは如何なる場合においても当社並びに役職員が最優先すべき行動基準として堅持します。

## ・変革マインド

固定観念や過去の成功体験にとらわれてはいないか。横並び主義に陥っていないか。去年と同じことを漫然とやってはいないか。こうした観点から日々自己点検を行い、鋭い嗅覚で変化を先取りし、柔軟な発想をもって変化に果敢に挑戦していきます。

多様な価値観と行動様式を受け入れ、従業員が変化に挑戦しようとする姿勢や行動を高く評価するとともに、促進していきます。

SC VALUES	
1 信用・確実	法と規則を守り、高潔な倫理を保持する。
2 総合力	組織に壁をつくらず、常に全社の視野をもって行動する。
3 ビジョン	明確なビジョンを掲げ、それをメンバーに伝え共有する。
4 変革マインド	多様な価値観と行動様式を受容し、変化をチャンスと捉え行動する。
5 コミットメント	組織目標に向かって、責任をもって主体的に行動する。
6 情熱	情熱・自信をもって行動し、メンバーに活力を与える。
7 スピード	迅速に決断し、行動する。
8 人材開発	メンバーの能力開発を最大限に支援する。
9 プロフェッショナル	高度な専門性・スキルを有する。

< 経営職・管理職版 >

### ・情熱とチームワーク

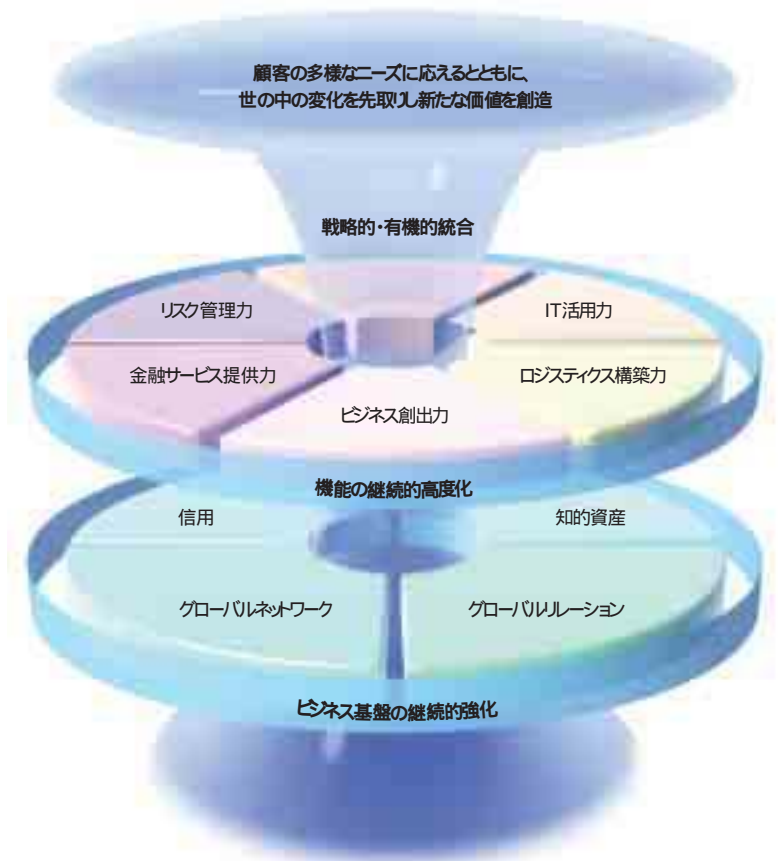
私は、仕事を進めるにあたって「情熱とチームワーク」を大切にしています。どのような仕事でも情熱をもって取り組むことで、集中力が増して様々な新しい発見ができます。そして、充実感を覚え、仕事が面白くなるという好循環が生まれると信じています。また、一人の力だけでは困難な仕事も、チームでしっかりとスクラムを組むことで大きな成果を得ることができ、皆で喜びを分かち合えると考えています。

### 「総合力」の強化・革新と最大限の発揮

「世界に通用する企業」像の二つ目は、強固な経営基盤と安定した収益力を有し、これを支えるコアコンピタンスを、時代の変化を先取りして強化・革新させていく企業です。

当社のコアコンピタンスは、ビジネス基盤と多様で高度な機能を駆使した「総合力」です。

### コアコンピタンス= 総合力



多くの企業が「選択と集中」を推進し、外部の経営資源や知的資産を積極的に活用しようとしています。そうした中で、総合力を活かしたサービスやソリューションに対する顧客の皆様への期待は高まるものと確信しております。

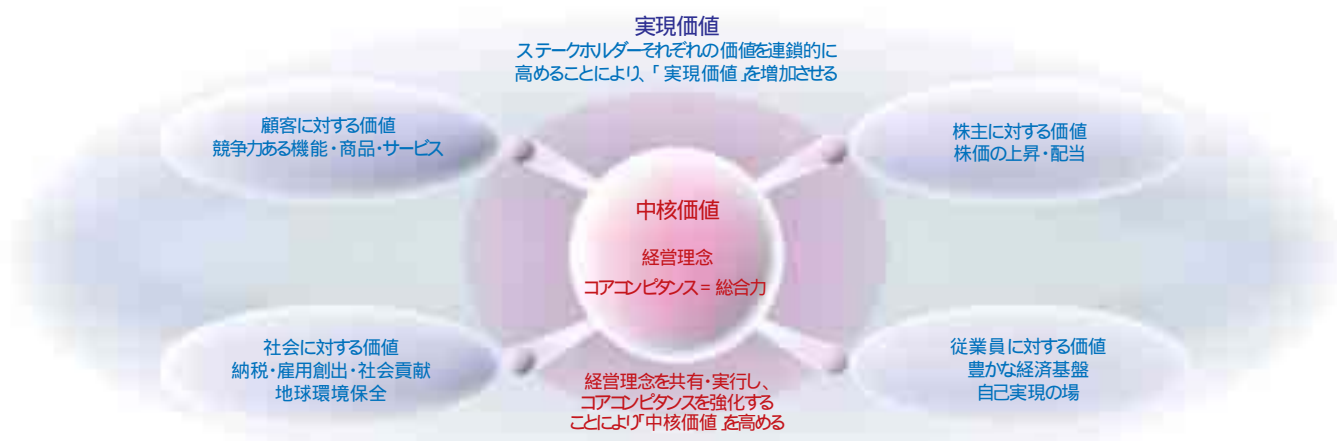
総合力を強化するためには、その重要な構成要素である知的資産を充実させることが不可欠です。即ち、従業員一人ひとりが、それぞれの分野におけるプロフェッショナルとして、あらゆる機会を捉えて学習し、知識・経験・情報などの知的資産を拡充し、実戦で鍛えあげていくことが必要だと考えます。そして大切なことは、それぞれが、当社の基盤と機能を最大限に活用して、粘り強く、実行力をもって顧客のために最善を尽くすことです。こうした個々人の行動が、FOR THE COMPANYのコミュニケーションとチームワークを通じて融合し、会社全体として総合力が発揮され、爆発的な大きな力となっていくと考えます。

### 多様な価値の創出と提供

「世界に通用する企業」像の三つ目は、顧客の皆様、株主の皆様、社会、そして従業員など、グローバルなステークホルダーの皆様に対して、他社には容易に真似することの出来ない多様な価値を新たに創造・提供し、これを継続的に増大していくことで、各ステークホルダーから評価される企業です。

### 住友商事グループの企業価値

私たちは、価値の源泉としての「中核価値」とステークホルダーに提供する「実現価値」を、企業価値として重視します。



エクセレントマネジメントとチームワークの発揮により「中核価値」を具現化し、ステークホルダーそれぞれが求める「実現価値」を生み出し続けます。

- ・顧客の皆様に対しては、グローバルなあらゆるニーズに応え、最高で最適なサービスを提供し、皆様から信頼される会社。
- ・株主の皆様に対しては、リスクキャピタルに対して十分なリターンを還元し、当社の事業活動について共感いただける会社。
- ・社会に対しては、企業市民として社会に貢献し、地球環境の保全に十分に配慮できる会社。
- ・従業員に対しては、社員であることの誇りと働くことの喜びを心から感じてもらえる会社。

これらの価値は、当社の役職員が経営理念を実践し、総合力を発揮することにより実現されます。私たちはこの経営理念と総合力を住友商事の「中核価値」と位置づけています。中核価値を継続的に高め、これを最大限に具現化して、各ステークホルダーの皆様に対する価値を連鎖的に増大させていく、これが私が目指す「世界に通用する企業」です。

### Step Up Planを確実に実行

「世界に通用する企業」となるためには、グローバルレベルでの強固な経営基盤と安定した収益力を有することが大前提であると考えています。

何よりもまず4月からスタートした中期経営計画「Step Up Plan」（特集にて詳述）を確実に実行します。リスクアセットとリスクバッファの均衡を図るという経営スタンスを維持し、リスクマネジメントを確実に実施しつつ、収益基盤を飛躍的に拡大していきます。

経営資源の戦略的かつ重点的な配分を徹底的に実行し、総合力を最大限に発揮して、コアビジネスを構築・拡充することに全力で取り組みます。予算制度などの社内インフラを活用し、経営の意思を一層明確にして、経営資源の最適配分を断行していきます。

2年間で1千億円以上の連結純利益をあげ、Step Up Planの定量目標である連結リスク・リターン5%以上の達成を目指します。

そして出来るだけ早期に、収益力を倍増し、7.5%以上の連結リスク・リターンを実現したいと考えます。資本コストを上回るリターンをあげることは「世界に通用する企業」への通過点として最低限実現していかなければならないことと捉えています。

収益力の強化に加えて、ステークホルダーの皆様への情報開示を始めた経営の透明性・健全性やアカウンタビリティを強化していきます。コーポレート・ガバナンスについても、グローバルな流れを十分に認識しつつ、日本企業の良き経営風土・歴史的発展過程をも踏まえた上で、機動的かつ効率的な経営スタイルを整備します。

「世界に通用する企業」を目指す中で、収益面に加え、マネジメントを含めた多くの面で高い水準が求められるニューヨーク証券取引所（NYSE）へ上場できるようなレベルの会社になることを当面の目標とします。

### **最もエキサイティングな総合商社に**

21世紀の最初の年に、晴海に本社を置き、住友商事の新しい挑戦が始まります。

「世界に通用する企業」に向けて役職員一人ひとりが情熱を持ってチームワークよく、最善を尽くしている、「最もエキサイティングな総合商社」にしていきます。

皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2001年7月

取締役社長

岡 素之